

2026.

9.19 sat

11.15 sun



世田谷美術館 SETAGAYA ART MUSEUM

開館時間：午前10時～午後6時（入場は午後5時30分まで） 休館日：毎週月曜日、
ただし9月21日（月・祝）、10月12日（月・祝）は開館、9月24日（木）、10月13日（火）は休館
会場：世田谷美術館 1階展示室

主催：世田谷美術館（公益財団法人せたがや文化財団） 後援：スウェーデン大使館、世田谷区、世田谷区教育委員会
特別協力：サラ・アクスティリウス、ボラス・コットン（Y. Berger & Co. AB）

協力：株式会社スウェーデンハウス、北海道東川町、bp international tokyo株式会社、株式会社cotonoha、
フィンエアー、フィンエアーカーゴ 企画協力：株式会社キュレイターズ

観覧料：一般 1,400（1,200）円、65歳以上 1,200（1,000）円、大高生 800（600）円、中小生 500（300）円、
未就学児は無料 ※（ ）内は20名以上の団体料金。事前に電話でお問い合わせください。

※障害者の方は500円。ただし小中高大専門学校生の障害者の方は無料。介助者（当該障害者1名につき1名）は無料。
※高校生、大学生、専門学校生、65歳以上の方、各種手帳をお持ちの方は、証明できるものをご提示ください。

アンナ＝レーナ・エムデーニ 〈ソムマルログ（夏休み）〉 サラ・アクスティリウス氏蔵
Anna-Lena Emdén, Sommarlov / Summer Vacation, Collection of Sara Axtelius



スウェーデン・テキスタイル 暮らしと自然に息づく北欧デザイン

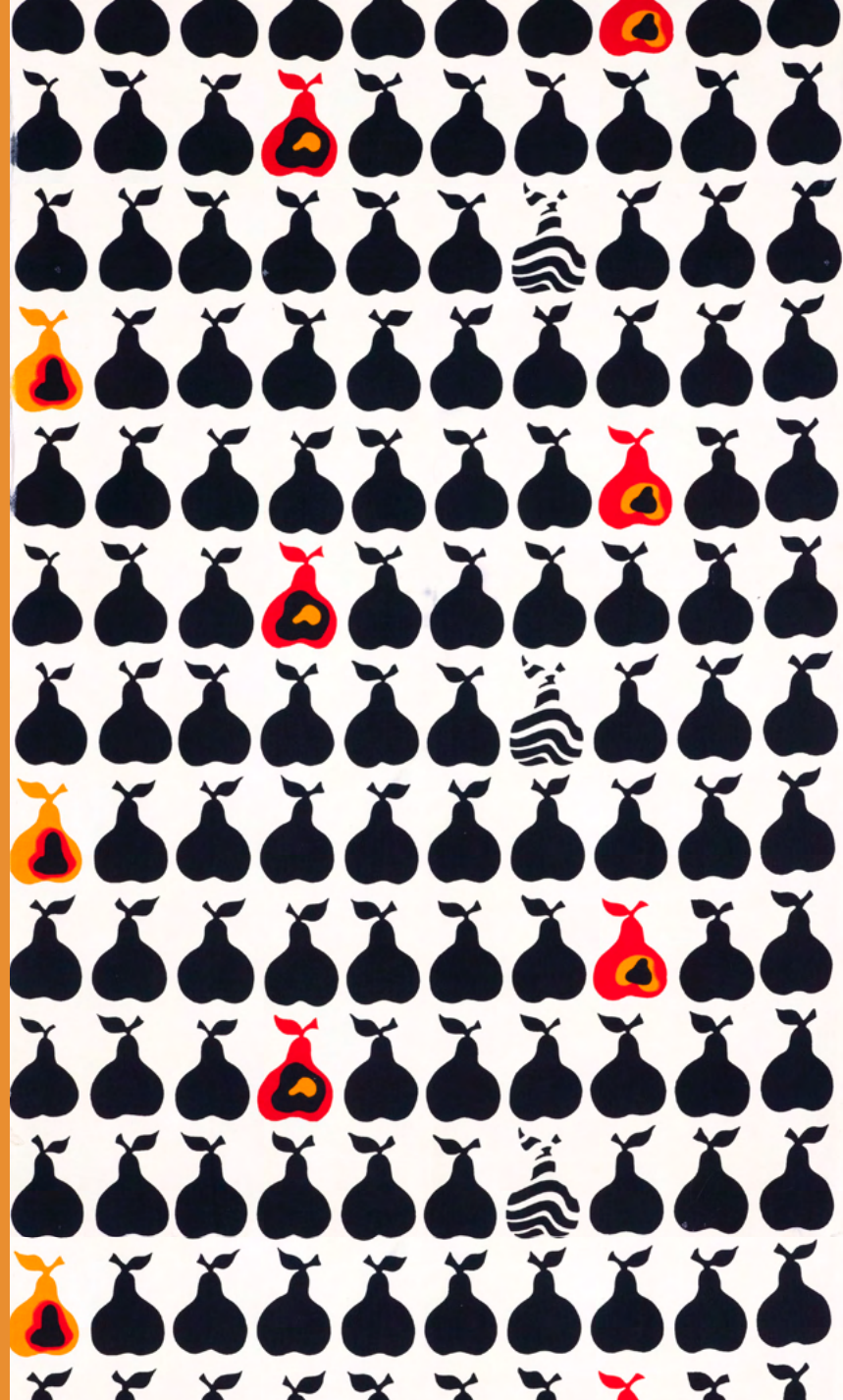
Textiles of Sweden

Nature and Home Life in Scandinavian Design

2026.

9.19 sat

11.15 sun



世田谷美術館 SETAGAYA ART MUSEUM

開館時間：午前10時～午後6時（入場は午後5時30分まで） 休館日：毎週月曜日、
ただし9月21日（月・祝）、10月12日（月・祝）は開館、9月24日（木）、10月13日（火）は休館
会場：世田谷美術館 1階展示室

主催：世田谷美術館（公益財団法人せたがや文化財団） 後援：スウェーデン大使館、世田谷区、世田谷区教育委員会
特別協力：サラ・アクステイリウス、ボラス・コットン（Y. Berger & Co. AB）

協力：株式会社スウェーデンハウス、北海道東川町、bp international tokyo株式会社、株式会社cotonoha、
フィンエアー、フィンエアーカーゴ 企画協力：株式会社キュレイターズ

観覧料：一般 1,400（1,200）円、65歳以上 1,200（1,000）円、大高生 800（600）円、中小生 500（300）円、
未就学児は無料 ※（ ）内は20名以上の団体料金。事前に電話でお問い合わせください。

※障害者の方は500円。ただし小中高大専門学校生の障害者の方は無料。介助者（当該障害者1名につき1名）は無料。

※高校生、大学生、専門学校生、65歳以上の方、各種手帳をお持ちの方は、証明できるものをご提示ください。

スウェン・フリステット〈ペリータ〉1968年 ウーネンゲ家蔵
Sven Fristedt, *Pärta*, 1968, Unenge Family Collection



Textiles of Sweden

Nature and Home Life in Scandinavian Design

スウェーデン・テキスタイル 暮らしと自然に息づく北欧デザイン

Textiles of Sweden

Nature and Home Life in Scandinavian Design

北欧諸国のなかで最も大きな国土を持つスウェーデン。森や湖に囲まれた美しい自然を誇る一方、夏は短く、日照時間が短い冬を長く過ごします。そのため室内空間を美しく彩るテキスタイルは、古くから人々の暮らしにぬくもりと喜びをもたらしてきました。やがて近代化の波が押し寄せるなか、自然や暮らしに根差したモチーフをカラフルに展開するプリント・テキスタイルが、国際的な注目を集める産業として発展します。本展は、これまで日本では注目される機会の少なかったスウェーデンの、主に20世紀半ば以降にデザインされたグラフィカルなテキスタイルの数々をご紹介しますものです。スウェーデン在住のヴィンテージ・テキスタイルのコレクター、サラ・アクステイリウス氏のコレクションを中心に、約200点もの貴重な作品と関連資料が揃います。どこか懐かしさも新鮮な魅力をはなつ布たちが織り成す物語をおたのしみください。

■ 関連企画 最新情報はウェブサイトをご覧ください

● トークイベント「わたしとスウェーデン・テキスタイル」

講師：澤田美佳（編集者、株式会社cotonoha代表）

『北欧ヴィンテージテキスタイルブック』（2021年、cotonoha出版）などを企画・編集した同氏に、スウェーデンのテキスタイルとの出会いやその魅力について語っていただきます。

日時：2026年10月17日（土）午後3時～午後4時30分 会場：1階講堂 定員：先着140名
参加費：無料 ※当日午後2時より講堂前にて整理券を配布。※手話通訳つき

● 100円ワークショップ

小さなお子様から大人の方まで、1回100円で楽しめる工作。

日時：会期中の毎土曜 午後1時～午後3時 会場：地下創作室 ※予約不要、随時受付

■ 収蔵品展・次回企画展情報

- 同時開催展：ミュージアムコレクションII「気になる、こんどの収蔵品——作品がつれてきた物語」
2026年8月8日（土）—10月25日（日）
- 次回企画展：銅版画家・駒井哲郎 掌上にひろがる星座のように
2026年11月28日（土）—2027年1月31日（日）

本展のオンラインチケットは、2026年9月8日（火）正午より販売します（クレジット決済、またはd払い）。オンラインでのご購入が難しい方、アーツカード等の各種割引をご利用の方は、美術館窓口で「当日券」をご購入ください。会場内混雑の際には、お待ちいただくことがあります。あらかじめご了承ください。

オンラインチケット販売サイト <https://www.e-tix.jp/setagayaartmuseum/>



世田谷美術館 SETAGAYA ART MUSEUM

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 TEL:03-3415-6011(代表)

<https://www.setagayaartmuseum.or.jp/> X @setabi_official IG @setagayaartmuseum

※ご入館に際しては感染症予防のため、手指消毒にご協力ください。館内では十分な距離を保てない場合があります。また、他のお客様への配慮をお願いします。※展覧会の会期および内容が、急遽変更や中止になる場合がございます。会期中の最新情報はウェブサイト等でお知らせします。

■ 交通案内

- 東急田園都市線「用賀」駅下車、北口から徒歩17分、もしくは美術館行バス ①「美術館」下車徒歩3分
- 小田急線「成城学園前」駅下車、南口から渋谷駅行バス ②「砧町」下車徒歩10分
- 小田急線「千歳船橋」駅から田園調布駅行バス ③「美術館入口」下車徒歩5分
- 来館者専用駐車場（60台、無料）：東名高速道路高架下、厚木方面側道400m先。美術館まで徒歩5分。



本展は「日本・スウェーデン文化科学交流年2026」の事業です

1. ヴァンニャ・ジャンナイエフ《スヴァーン（白鳥）》1968年 2. イェータ・トレーゴード《リヴィエラ》1970年 3. スヴェン・フリステット《ゼブラ》1967年 4. チキ・マットソン《ニッポン（日本）》1967年 5. リスベット・ヨブス《ドゥーヴォル（ハト）》1945年 6. ウッラ・エーソン・ボディン《ソナムルロヴ（夏休み）》1978年 1, 2, 4, 6: サラ・アクステイリウス氏蔵 3: ウーネンゲ家蔵 5: 株式会社スウェーデンハウス蔵

1. Wania Djanaieff, *Svan / Swan*, 1968 2. Göta Trägårdh, *Riviera*, 1970 3. Sven Fristedt, *Zebra*, 1967 4. Chiqui Mattson, *Nippon*, 1967 5. Lisbet Jobs, *Duvor / Pigeons*, 1945 6. Ulla Eson Bodin, *Sommarlov / Summer Vacation*, 1978

1, 2, 4, 6: Collection of Sara Axtelius 3: Unenge Family Collection 5: Collection of Sweden House Co. Ltd.

